

一、交渉状況

三月十日午前十一時ヨリ工場内講堂ニ於テ工場側藤田工場長
堀越工務長、松倉人事主任従業員側會長石田市造外交渉委員全
員(三十三名)ト會見折衝、結果會社側ハ去ル六日、會見ニ
比シ瀾ル讓歩、妥協的態度ニ出テ別記解決条件、回答ヲ與ヘ
シル為従業員ハ一旦休憩各職場ニ於テ工友會幹部ト協議、上
午後一時ヨリ再會見シ一應右回答ヲ承認シ更ラニ十二日午後
六時ヨリ十一時迄役員會ヲ開催約百名會合、下ニ回答内容審
議ノ結果満場一致ヲ以テ承認スルコトニ可決翌十三日従業員
側ヨリ十日ノ回答ヲ正式ニ承認セル旨通告シ茲ニ圓滿其ノ解
決ヲ見タリ

二、従業員側ノ其後ノ動靜

三月十二日ノ役員會ニ於テ満場一致會社側ノ回答案承認後工
友會々長石田市造ハ次ノ理由ニ依リ會長拜任ヲ提議セリ

- (1) 今回ノ回答ハ尚ホ労働者トシテ満足ナルモノニ非ス
- (2) 吾等ノ要求ヲ貫徹シ得サル原因ハ我組合ノ無統制ヲ會社側
ニ見透サレタルニ因ル
- (3) 斯ノ如キ無統制ハ會長ノ指導宜シキヲ得サルトコロト重大
ナル責任ヲ感ス
- (4) 今回ノ交渉運動ニ際シ會長、副會長ト工場側トニ八百長ア
リタルカ如キ誤解ヲ生シ及幹部の空氣濃厚トナリタルハ不
徳ノ至ストコロトシテ深ク責任ヲ感ス
- (5) 右ノ理由ニ依リ引責拜任ノ上ハ一般會員トシテ會後展、為
最善ノ努力ヲ致ス

上皆ヲ發表スルヤ婦人部長タル青木源三郎ハ會長ノ拜任ハ今後
愈々工友會ノ統制ヲ乱ス虞アルヲ以テ留任スルコト、シ只今
ノ言ヲ取消サレタント速フルヤ及幹部派近藤誠治、高山末治
甲信次郎等交々立テ幹部ノ無能振ヲ曝露セル為幹部派及及